

教育委員会行政報告

市長の一般行政報告に引き続き、教育委員会から行政報告をいたします。

行政報告に入る前に、私が教育長として教育行政を進める上での所信を述べさせていただきます。

4月に就任して以来、2カ月が過ぎました。この間、特に感心したことは、子どもたちが大変よく挨拶をすることです。挨拶は人間関係づくりの基本です。学校はもとより、地域や関係機関の皆様のご指導、ご協力あつてのことと思っています。

さて、学校教育に関して言えば、子どもたちが夢や希望を持って楽しく学ぶ、それを念頭に置いて取り組んでいきたいと考えています。瀬戸内市においては、特に学力の向上と不登校など生徒指導上の課題への対応が必要であり、少人数指導、ICT活用など学習環境の改善により、その充実を図っていますが、この取り組みを今後とも推進していきたいと考えています。

また、学校教育の充実のためには、学校が組織として機能し、教職員等が適切な役割分担のもとで、教員が専門性を発揮できる環境を整備することが必要であり、国の教育改革の動向も見据えつつ、市の状況も踏まえ、学校の組織運営の在り方を検討していきたいと考えています。

学校施設については、今年度末で構造体、非構造部材の耐震化が完了する予定となっていますが、一部の教育施設・設備については老朽化が進んでおり、計画的な改修が必要であると考えています。

次に、社会教育等についてですが、あらゆる年代の人が、学びたいときに学び、そして生きがいにつなげていく環境が必要です。現在建設中の新図書館をはじめ、公民館等における教育機会の充実に努め、地域コミュニティの活性化を図りたいと思います。

さて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、4月から新たな教育委員会制度を開始しています。市長と教育委員会で構成する総合教育会議において、教育に関する「大綱」の策定を進めており、瀬戸内市の教育政策に関する方向性が明確化されます。この方向性を踏まえ、教育行政を進めていきます。

なお、施策の充実に、これまで以上に関係部局との連携強化が必要であるとともに、財政的な措置も必要となります。議長並びに議員の皆様をはじめ、関係機関のご理解を得て進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

以上を申し上げ、行政報告に移らせていただきます。

○ 35人学級対応臨時雇用事業の実施について

この事業は、「太陽のまち基金」により、小学校のすべての学級を35人以下で編制するための講師を採用するものです。事業実施により、今年度4月から35人学級の対象となっていた邑久小学校3年生、4年生、6年生と国府小学校の3年生、4年生の合わせて5学級について35人学級を実現することができました。これにより、市内小学校の1年生から6年生までのすべての学級において35人学級を継続的に実施することが可能となり、学力向上や生徒指導上の諸問題の改善を図っていきます。

○ ICT利活用促進事業について

昨年度、タブレット型コンピュータを全教諭に配付し、活用をスタートしました。さらに今年度は、タブレット型コンピュータの利活用を促進するため、「太陽のまち基金」により、小中学校の授業で使用している教科書に準拠した各教科のデジタル教科書や予習、復習に効果的なプリント問題を収録したデジタル教材、環境教育に係るデジタル教材の整備を進めているところです。デジタル教科書は、音声や動画による説明や画面に書き込みができる等の多彩な機能があります。効果的な活用により、児童生徒の学習意欲を高め、わかりやすい授業の実現を図っていきます。

○ 瀬戸内市立美術館の企画展について

美術館では3月10日から4月26日まで、「小磯良平展」を開催しました。日本洋画界の巨匠作品を56点も見ることができるとあって、多くの注目を集め、7,983人の来館者がありました。

5月2日から6月14日には、「没後30年 井上有一展」を開催しました。近代の書家としては世界的に評価が高く、その大作を48点、うち34点が未公開作の展示でした。5月17日には記念講演会を開催し、約60人の聴衆を集め、その模様は新聞記事でも取り上げられました。

今後、6月20日から7月12日の予定で、地元岡山を代表する制服メーカーが収集したコレクションから、文化勲章、人間国宝、地元作家だけを選びすぐって初公開する「阿藤秀一郎と近代絵画・工芸の巨匠を一堂に 河合コレクション展」を開催します。

本年度からは、毎週日曜日に館長や学芸員が作品を解説するギャラリー

ートークを行っており、週末に美術館に行けば作品をより深く知ることができる、というイメージ作りを図っています。

以上をもって、教育委員会の行政報告とさせていただきます。

平成27年6月15日

瀬戸内市教育委員会

教育長 柴崎 伸次